

定期情報

2017-18年
12・1
月号

TNM 東京国立博物館
TOKYO NATIONAL MUSEUM

2017年12月吉日 東京国立博物館 広報室



東京国立博物館公式キャラクター
ユリノキちゃん トーハクくん

特別展情報

特別展「仁和寺と御室派のみほとけ — 天平と真言密教の名宝 —」

会期:2018年1月16日(火)～3月11日(日) 会場:平成館 特別展示室

普段は非公開の観音堂を展示室に再現!

江戸時代に再建された仁和寺の観音堂(重要文化財)。本展では、僧侶の修行道場のため一般には非公開の観音堂を展示室に再現します。実際に安置されている仏像33体に加え、堂内の壁画を高精細画像で再現し、仁和寺の僧侶により守り伝えられてきた観音堂の姿を体感いただきます。本展が観音堂改修工事を記念して開催されることにより実現した特別な空間となります。どうぞお楽しみに。

主催:東京国立博物館、真言宗御室派総本山仁和寺、読売新聞社
報道関係お問合せ:特別展「仁和寺と御室派のみほとけ」広報事務局
(ユース・プランニングセンター内)

TEL:03-3406-3419 E-mail:ninnaji2018@yppcpr.com



仁和寺の観音堂内部
撮影:横山健蔵

アラビアの道—サウジアラビア王国の至宝

会期:2018年1月23日(火)～3月18日(日) 会場:表慶館

サウジアラビア王国の至宝が一堂に集結する日本初の展覧会!

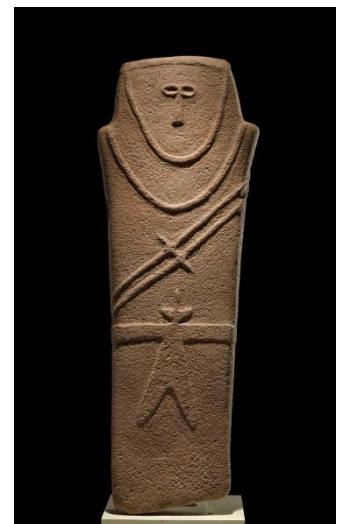
古代より交易路が張り巡らされ、人々と諸文明が行き交ったアラビア半島。その躍動的な文化を示すサウジアラビア王国の至宝を日本で初めて公開します。100万年以上前にさかのぼるアジア最初の石器、5000年前に砂漠に立てられた人形石柱、ヘレニズム時代やローマ時代に賑わった古代都市からの出土品、イスラームの聖地マッカ(メッカ)のカアバ神殿で17世紀に使われた扉、サウジアラビア初代国王の遺品(20世紀)など、約400点の貴重な文化財をとおり、アラビア半島の知られざる歴史をお楽しみください。

主催:東京国立博物館、サウジアラビア国家遺産観光庁

NHK、朝日新聞社

報道関係お問合せ:「アラビアの道—サウジアラビア王国の至宝」広報事務局(共同PR内)

TEL:03-3575-9823 E-mail:arabia2017-pr@kyodo-pr.co.jp



人形石柱

カルヤト・カアファ出土
前3500～前2500年頃
サウジアラビア国立博物館蔵

〇お問い合わせ 東京国立博物館 広報室 〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9
TEL:03-3822-1111(代表) FAX:03-3822-2081 E-mail:pr@tnm.jp URL:http://www.tnm.jp/

〇プレスリリースをダウンロードできます。

特別展などのプレスリリースをウェブ上で公開しています。当館ウェブサイト、トップページ下にある「プレスの方へ」をご覧ください。

「博物館に初もうで」 2018年1月2日(火)～28日(日)

詳しくは、別紙「博物館に初もうで」プレスリリースをご覧ください。

総合文化展 注目の作品

※詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> >> 展示をご覧ください

富嶽三十六景・江都駿河町三井見世略図

葛飾北斎筆 江戸時代・19世紀

東京国立博物館蔵

2018年1月2日(火)～28日(日)まで 本館 10室

日本橋駿河町に向かい合って建つ三井の店(現在の三井本館と三越)。屋根を急角度で仰ぎ見、その大きさを強調していますが、正面に見える三角形の妻(棟の直角にあたる壁面)は実際には左を向いていました。向きを変えることで富士山との相似形をつくり、構図のおもしろさが生まれています。



(部分)

総合文化展 注目の特集

※詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> >> 展示をご覧ください

特集「呉昌碩とその時代—苦鉄没後90年—」

2018年1月2日(火)～3月4日(日)まで 東洋館 8室

清時代の末期から民国の初期にかけて、書・画・印に妙腕をふるった呉昌碩(1844～1927)は、清王朝300年の掉尾(ちょうび)を飾る文人として知られています。終生にわたって石鼓文(せっこぶん)の臨書に励み、その風韻を書・画・印に結実させました。平成29年度は呉昌碩の没後90年にちなみ、呉昌碩の作品を概観し、その業績を顕彰します。台東区立書道博物館との連携企画第15弾です。



「幽蘭図巻」(部分)

呉昌碩筆 清時代・光緒18年(1892) 中国

青山慶示氏寄贈 東京国立博物館蔵

展示期間：1月30日(火)～3月4日(日)

黒田記念館 特別室開室

※詳細は、当館ウェブサイト <http://www.tnm.jp/> >> 展示をご覧ください

2018年1月2日(火)～14日(日)

重要文化財 舞妓

黒田清輝筆 明治26年(1893)

東京国立博物館蔵

お正月にトーハクに来館した際は、ぜひ黒田記念館にお立ち寄りください。黒田清輝の代表作「湖畔」、「智・感・情」、「舞妓」(以上、重要文化財)、「読書」の4件を、1月2日(火)から特別室にて期間限定で公開します。祇園の舞妓を描いた「舞妓」は、9年におよぶフランス留学から帰国した黒田が、その秋京都に滞在して描いた作品です。鴨川を背にした舞妓の着物には、赤や黄、朱といったさまざまな色のタッチが散りばめられ、明るい輝きに満ちた画面となっています。新年に日本近代洋画の巨匠、黒田清輝の名作に触れてみてはいかがでしょうか。



<講演会>

■月例講演会「やきもの、茶湯道具の伝来ものがたり—付属品・次第とともに観る—」

茶湯道具など、作品とともに伝わる付属品や次第。一緒に見ることで、その作品の伝来や背景に触れることができます。特集の作品を中心に話します。

日時：2018年1月20日(土) 13:30～15:00 *開場は開始の30分前(予定)

講師：横山梓(保存修復室研究員)

会場：平成館大講堂 定員 380名(先着順) 聴講無料(ただし、当日の入館料が必要)

■連携講演会「呉昌碩とその時代」 ※特集「呉昌碩とその時代—苦鉄没後90年—」関連イベント

日本に現存する作品を通して、呉昌碩(ごしょうせき)の虚と実に光をあてます。

日時：2018年2月3日(土) 13:30～15:00 *開場は開始の30分前(予定)

講師：鍋島稲子(台東区立書道博物館主任研究員)、富田淳(当館学芸企画部長)

会場：平成館大講堂 定員 380名(先着順) 聴講無料(ただし、当日の入館料が必要)

<ワークショップ・ツアー>

■アートスタジオ「子どもの勾玉作り」 事前申込制

平成館考古展示室にある勾玉を見学した後に、滑石を加工してオリジナルの勾玉を制作します。完成作品はお持ち帰りいただけます。

日時：2018年2月4日(日) 13:30～15:30

会場：本館地下 みどりのライオン(教育普及スペース)

対象：小学3年生～中学生(保護者の見学可) 定員：20名程度(応募者多数の場合は抽選)

参加費：無料(ただし、高校生を除く18歳以上70歳未満の方は別途当日の入館料が必要)

申込方法：当館ウェブサイトのフォームまたは往復はがき *申込方法は当館ウェブサイトをご覧ください

申込締切：2018年1月8日(月・祝)必着

■ファミリーツアー&子どもツアー「トーハク劇場へようこそ！」 事前申込制

展示室を舞台にした演劇形式のツアー「トーハク劇場」の新作です。

劇場にお芝居を観に行くような、わくわくした気分で楽しんでください。

ファミリーツアー(小学1～3年生とその保護者)

(A)2018年1月27日(土) 11:00～12:00

(B)2018年1月28日(日) 11:00～12:00

子どもツアー(小学4～6年生)

(C)2018年1月27日(土) 14:00～15:00

(D)2018年1月28日(日) 14:00～15:00

対象：ファミリーツアー(A、B)は小学1～3年生とその保護者、

子どもツアー(C、D)は小学4～6年生(保護者の見学可)

定員：(A)(B)は各回10組、(C)(D)は各回20名(いずれも応募者多数の場合は抽選)

参加費：無料(ただし、高校生を除く18歳以上70歳未満の方は別途当日の入館料が必要)

申込方法：当館ウェブサイトのフォーム *申込方法は当館ウェブサイトをご覧ください

申込締切：2018年1月11日(木)必着



■バックヤードツアー「保存と修理の現場へ行こう」 事前申込制

文化財の保存と修理についての解説および修理室等のバックヤードツアーを行います。関連展示や修理室、さらに大型 CT スキャナーなど最新の分析機器をご案内します。

日時：2018年3月16日(金) 14:00～16:30

定員：60名程度(応募者多数の場合は抽選)

参加費：無料(ただし、高校生を除く18歳以上70歳未満の方は別途当日の入館料が必要)

申込方法：往復はがき *申込方法は当館ウェブサイトをご覧ください

申込締切：2018年1月31日(水)必着

お知らせ

■休館情報

12月12日(火)は電気設備等保守点検のため、臨時休館します。

下記の展示館・シアターを一時休館・休演します。

東洋館：12月11日(月)～2018年1月1日(月・祝) [展示環境整備のため]

TNM&TOPPANミュージアムシアター：11月6日(月)～2018年1月1日(月・祝) [上演環境改善のため]

■12月23日(土・祝)・24日(日)・25日(月)は「2017トーハク感謝 DAY」

12月23日(土・祝)、24日(日)、25日(月)は、総合文化展が観覧無料！コンサートやミュージカル落語、本館を中心とした特別ライトアップ(12月22日<金>～25日<月>に実施)とともに、トーハクで美術品の見納めを。

<感謝 DAY クリスマスライブ>

日時：12月23日(土・祝) 11:00、15:00、17:30、19:30

24日(日) 11:00、15:00

25日(月) 11:00、15:00

*各回30分程度

会場：本館エントランス、平成館ラウンジなど

出演：ジュスカグランパール(ギター、バイオリン)、ウィリアム・プランクル(チェロ)

料金：無料

協力：大和ハウス工業株式会社

<ミュージカル落語『一口弁当 ～イジメ撲滅の願いを込めて～』>

日時：12月25日(月) 開演 14:00(開場 13:30)

会場：平成館大講堂 出演：三遊亭究斗、細川麻美(ピアノ)

料金：一般 1,000円 ペアチケット 1,500円(全席自由)

当日は公演のチケットで総合文化展を観覧いただけます。

*チケットのお求め方法は当館ウェブサイトをご覧ください

<特別ライトアップ>

日時：12月22日(金)～25日(月) 16:00～21:00

場所：本館および本館前庭

※12月24日(日)・25日(月)は17:00閉館(16:30最終入館)。